

コースコード：DO-DOFD

税込価格：132,000円 (税抜価格：120,000円)

日数：2日間

ここに注目!!

DXをサポートするための基礎レベルのトレーニングで、コストを削減しながらアジリティ、品質、顧客サービスを向上させる組織的な取り組みをサポートする「DevOps」について学び、ケーススタディ、実際の成功事例、指標を活用します。

受講対象者

このトレーニングはこのような方におすすめです。

- 以下のようなマネジメント、オペレーション、開発者、QAやテストの専門家
- ・IT開発、IT運用、ITサービスマネジメントに携わる方
- ・DevOpsの原則の理解を必要とする人
- ・アジャイル・サービス・デザイン環境で働く、またはこれから働こうとしているITプロフェッショナル

前提条件/前提知識

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

- ・IT用語に精通していること、IT関連の職務経験があることが望ましい

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

- ・DevOpsの目的と用語
- ・ビジネスとITへのメリット
- ・継続的インテグレーション、継続的デリバリー、テスト、セキュリティ、「3つの道」などの原則と実践
- ・DevOpsとアジャイル、リーン、ITSMとの関係
- ・ワークフロー、コミュニケーション、フィードバックループの改善
- ・デプロイメントパイプラインやDevOpsツールチェーンを含む自動化の実践
- ・エンタープライズ向けにDevOpsを拡張する
- ・重要成功要因と重要業績評価指標
- ・事例(ケースストーリー)

アウトライン

DevOpsの探求

DevOpsの定義



なぜDevOpsが重要なのか

ビジネスの視点から

ITの視点から

DevOpsのコアとなる原則

3つの道

制約条件の理論

カオスエンジニアリング

学習する組織

主なDevOps プラクティス

継続的テスト

継続的インテグレーション、継続的デリバリー、継続的デプロイメント

サイト・リライアビリティ・エンジニアリング、レジリエンス・エンジニアリング

DevSecOps

ChatOps

カンバン

ビジネス&テクノロジー・フレームワーク

アジャイル

ITSM

リーン

安全文化

学習する組織

継続的な資金調達



カルチャー、ビヘイビア、オペレーティング・モデル

文化の定義

文化的負債

行動モデル

組織モデル

DevOpsツールチェーンの自動化と設計

CI/CD

コードとしてのインフラストラクチャ

クラウド

コンテナ&マイクロサービス

機械学習

DevOpsツールチェーン

計測、測定、報告

計測の重要性

DevOpsメトリクス

スピード/スループット/テンポ

品質

安定性

文化

リードタイム/サイクルタイムの変更

バリュー・ドリブンなメトリクス

共有、シャドウイング、進化



DevOps Days

企業におけるDevOps

役割

DevOpsリーダーシップ

組織的考察

作業の開始

課題、リスク、重要な成功要因